

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	約5年3カ月間 (2014年6月27日～2019年9月19日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主投資対象	豪ドル・コース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス」(以下「エクイティファンド 豪ドル・クラス」といいます。)の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス」(以下「エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス」といいます。)の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	通貨セレクト・コース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 通貨セレクト・クラス」(以下「エクイティファンド 通貨セレクト・クラス」といいます。)の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
運用方法	豪ドル・コース (毎月分配型)	①主として、エクイティファンド 豪ドル・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンド 豪ドル・クラスでは、保有資産の表示通貨売り/豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルへの投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行なわない場合があります。
	ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	①主として、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスでは、保有資産の表示通貨売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・リアルへの投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行なわない場合があります。
	通貨セレクト・コース (毎月分配型)	①主として、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンド 通貨セレクト・クラスでは、保有資産の表示通貨売り/選定通貨(※)買いの為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行なわない場合があります。 ※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した複数の通貨をいいます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ
豪ドル・コース (毎月分配型)
ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)
通貨セレクト・コース (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第32期 (決算日 2017年4月19日)
 第33期 (決算日 2017年5月19日)
 第34期 (決算日 2017年6月19日)
 第35期 (決算日 2017年7月19日)
 第36期 (決算日 2017年8月21日)
 第37期 (決算日 2017年9月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。

さて、「通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ」は、このたび、第37期の決算を行ないました。

ここに、第32期～第37期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
 お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212
 (営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5627>
 <5628>
 <5629>

豪ドル・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (配当込み、米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債 組入 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
8期末 (2015年4月20日)	10,588	15	△ 0.4	10,339	1.9	93.01	△ 0.4	0.1	97.4	3,445
9期末 (2015年5月19日)	11,140	15	5.4	10,583	2.4	95.77	3.0	0.1	98.1	3,537
10期末 (2015年6月19日)	11,206	15	0.7	10,391	△ 1.8	95.88	0.1	0.1	99.5	3,293
11期末 (2015年7月21日)	11,009	15	△ 1.6	10,372	△ 0.2	91.69	△ 4.4	0.1	98.2	2,858
12期末 (2015年8月19日)	10,580	15	△ 3.8	10,098	△ 2.6	91.32	△ 0.4	0.1	97.5	2,517
13期末 (2015年9月24日)	9,368	15	△ 11.3	9,280	△ 8.1	84.23	△ 7.8	0.1	98.2	2,164
14期末 (2015年10月19日)	9,401	15	0.5	9,835	6.0	86.48	2.7	0.1	97.6	2,054
15期末 (2015年11月19日)	9,690	15	3.2	9,849	0.1	88.14	1.9	0.1	97.9	2,041
16期末 (2015年12月21日)	9,456	15	△ 2.3	9,520	△ 3.3	86.81	△ 1.5	0.1	97.9	1,918
17期末 (2016年1月19日)	7,998	15	△ 15.3	8,801	△ 7.6	81.01	△ 6.7	0.2	97.7	1,587
18期末 (2016年2月19日)	7,967	15	△ 0.2	9,026	2.6	80.55	△ 0.6	0.1	97.7	1,533
19期末 (2016年3月22日)	8,718	15	9.6	9,678	7.2	84.78	5.3	0.0	98.5	1,673
20期末 (2016年4月19日)	8,916	15	2.4	9,890	2.2	84.82	0.0	0.0	98.3	1,626
21期末 (2016年5月19日)	8,164	15	△ 8.3	9,687	△ 2.1	79.56	△ 6.2	0.1	98.4	1,435
22期末 (2016年6月20日)	7,867	15	△ 3.5	9,699	0.1	77.89	△ 2.1	0.0	98.1	1,339
23期末 (2016年7月19日)	8,487	15	8.1	10,162	4.8	79.93	2.6	0.0	98.4	1,392
24期末 (2016年8月19日)	8,336	15	△ 1.6	10,419	2.5	76.98	△ 3.7	0.1	98.2	1,345
25期末 (2016年9月20日)	8,143	15	△ 2.1	10,232	△ 1.8	76.79	△ 0.2	0.0	96.9	1,276
26期末 (2016年10月19日)	8,413	15	3.5	10,254	0.2	79.72	3.8	0.1	97.9	1,273
27期末 (2016年11月21日)	8,473	15	0.9	10,174	△ 0.8	81.34	2.0	0.1	98.6	1,251
28期末 (2016年12月19日)	9,044	15	6.9	10,508	3.3	85.85	5.5	0.0	98.3	1,284
29期末 (2017年1月19日)	9,163	15	1.5	10,744	2.2	86.12	0.3	0.0	98.1	1,249
30期末 (2017年2月20日)	9,565	15	4.6	11,088	3.2	86.56	0.5	0.0	97.9	1,236
31期末 (2017年3月21日)	9,765	15	2.2	11,286	1.8	86.89	0.4	0.0	98.5	1,187
32期末 (2017年4月19日)	9,137	15	△ 6.3	11,171	△ 1.0	82.02	△ 5.6	0.2	98.5	1,068
33期末 (2017年5月19日)	9,499	15	4.1	11,491	2.9	82.59	0.7	0.1	97.9	1,064
34期末 (2017年6月19日)	9,859	15	3.9	11,765	2.4	84.60	2.4	0.0	98.2	1,048
35期末 (2017年7月19日)	10,489	15	6.5	11,998	2.0	88.77	4.9	—	98.1	1,056
36期末 (2017年8月21日)	10,027	15	△ 4.3	11,928	△ 0.6	86.64	△ 2.4	—	98.4	945
37期末 (2017年9月19日)	10,589	15	5.8	12,347	3.5	88.92	2.6	—	97.5	920

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

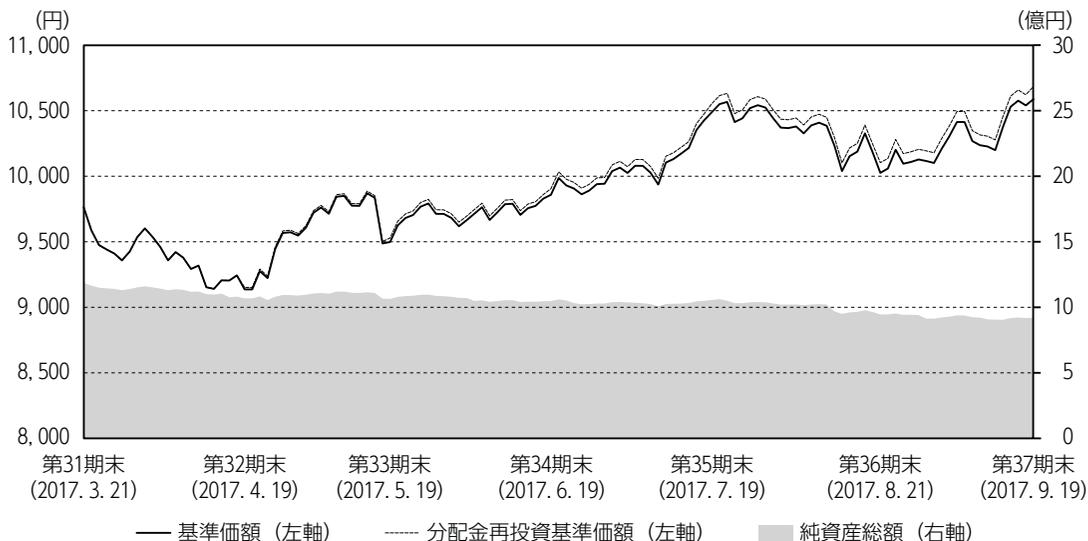
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第32期首：9,765円

第37期末：10,589円（既払分配金90円）

騰落率：9.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

世界の株式市況が上昇したことや豪ドルが対円で上昇したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債 組 入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率
		円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第32期	(期首) 2017年3月21日	9,765	—	11,286	—	86.89	—	0.0	98.5
	3月末	9,603	△ 1.7	11,295	0.1	85.84	△ 1.2	—	98.3
	(期末) 2017年4月19日	9,152	△ 6.3	11,171	△ 1.0	82.02	△ 5.6	0.2	98.5
第33期	(期首) 2017年4月19日	9,137	—	11,171	—	82.02	—	0.2	98.5
	4月末	9,548	4.5	11,445	2.5	83.24	1.5	0.1	98.2
	(期末) 2017年5月19日	9,514	4.1	11,491	2.9	82.59	0.7	0.1	97.9
第34期	(期首) 2017年5月19日	9,499	—	11,491	—	82.59	—	0.1	97.9
	5月末	9,683	1.9	11,688	1.7	82.90	0.4	0.0	98.4
	(期末) 2017年6月19日	9,874	3.9	11,765	2.4	84.60	2.4	0.0	98.2
第35期	(期首) 2017年6月19日	9,859	—	11,765	—	84.60	—	0.0	98.2
	6月末	10,067	2.1	11,770	0.0	86.18	1.9	0.0	98.1
	(期末) 2017年7月19日	10,504	6.5	11,998	2.0	88.77	4.9	—	98.1
第36期	(期首) 2017年7月19日	10,489	—	11,998	—	88.77	—	—	98.1
	7月末	10,445	△ 0.4	12,073	0.6	87.90	△ 1.0	0.0	97.8
	(期末) 2017年8月21日	10,042	△ 4.3	11,928	△ 0.6	86.64	△ 2.4	—	98.4
第37期	(期首) 2017年8月21日	10,027	—	11,928	—	86.64	—	—	98.4
	8月末	10,209	1.8	12,066	1.2	87.45	0.9	—	98.0
	(期末) 2017年9月19日	10,604	5.8	12,347	3.5	88.92	2.6	—	97.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 3. 22 ～ 2017. 9. 19）

■世界株式市況

世界株式市況は、一部の経済指標の下振れによる米国景気の減速への懸念やフランス大統領選挙の行方などへの警戒感から、第32期首から2017年4月中旬にかけて上値の重い展開となりました。その後は、フランス大統領選挙の結果を受けた欧州の政治リスクの後退や良好な企業業績などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。第37期末にかけても、北朝鮮情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりなどから調整する局面も見られましたが、米国の税制改革の進展期待や地政学リスクの後退などから堅調に推移しました。

■為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

豪ドルの対円相場は、シリアや北朝鮮の情勢をめぐる警戒感が強まる中で、下落して始まりしました。その後は、フランス大統領選挙の結果を受けた欧州リスクの後退や米国トランプ大統領とロシアとの不透明な関係をめぐる疑惑（ロシアゲート）に左右されながら一進一退で推移しました。第37期末にかけては、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりから調整する局面もありましたが、雇用者数の伸びが市場予想を上回る堅調な結果だったことや鉄鉱石価格が上昇したこと、中国の経済指標が堅調であったことなどから上昇基調となりました。

■短期金利市況

RBA（オーストラリア準備銀行）は、政策金利を1.50%で据え置きました。

米国では2017年6月に利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.75～1.00%から1.00～1.25%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス（以下、「エクイティファンド 豪ドル・クラス」といいます。）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンド 豪ドル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 19)

■当ファンド

当ファンドは、エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■エクイティファンド 豪ドル・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、ALIBABA GROUP HOLDING（中国、情報技術）、TENCENT HOLDINGS（中国、情報技術）、寄与度が低かった銘柄は、GENTEX CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、WELLS FARGO（米国、金融）などでした。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行ないました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

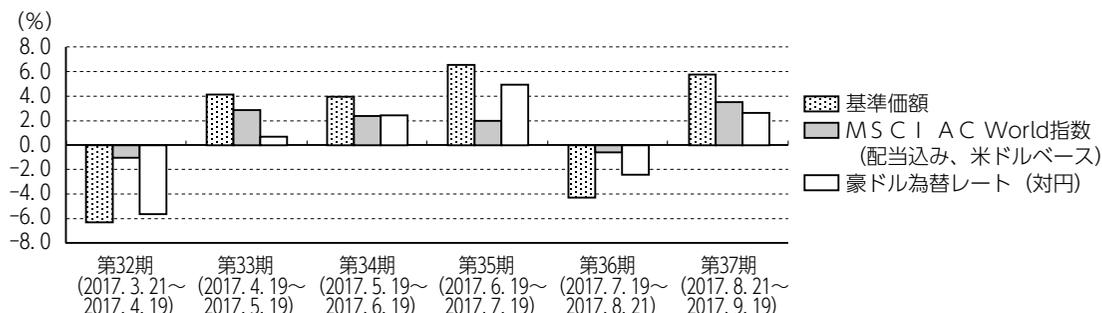
流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価および目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第32期から第37期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ15円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	2017年3月22日 ～2017年4月19日	2017年4月20日 ～2017年5月19日	2017年5月20日 ～2017年6月19日	2017年6月20日 ～2017年7月19日	2017年7月20日 ～2017年8月21日	2017年8月22日 ～2017年9月19日
当期分配金（税込み）（円）	15	15	15	15	15	15
対基準価額比率（%）	0.16	0.16	0.15	0.14	0.15	0.14
当期の収益（円）	8	15	15	15	2	14
当期の収益以外（円）	6	—	—	—	12	0
翌期繰越分配対象額（円）	1,250	1,251	1,252	1,253	1,240	1,240

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
(a) 経費控除後の配当等収益	8.14円	15.46円	16.27円	15.49円	2.58円	14.59円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	189.70	190.29	190.88	197.97	198.62	199.02
(d) 分配準備積立金	1,067.92	1,060.47	1,060.35	1,054.54	1,054.38	1,041.56
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,265.77	1,266.23	1,267.51	1,268.00	1,255.59	1,255.18
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,250.77	1,251.23	1,252.51	1,253.00	1,240.59	1,240.18

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンド 豪ドル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第32期～第37期 (2017. 3. 22～2017. 9. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	63円	0.635%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,903円です。
（投信会社）	(19)	(0.188)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(43)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	63	0.639	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

決算期	第 32 期 ～ 第 37 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 102.737	千円 10,126	千口 3,695.827	千円 365,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

第 32 期 ～ 第 37 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND AUD CLASS (ケイマン諸島)	3,695.827	365,000	98

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第32期～第37期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

区 分	第 32 期 ～ 第 37 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 56,851	百万円 9,930	% 17.5	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	3,513,309	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第32期～第37期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 37 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND AUD CLASS	8,444,552	897,402	97.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月19日現在

項 目	第 37 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	897,402	96.9
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4,197	0.5
コール・ローン等、その他	24,155	2.6
投資信託財産総額	925,755	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 37 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4,184	4,184	4,197

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年4月19日)、(2017年5月19日)、(2017年6月19日)、(2017年7月19日)、(2017年8月21日)、(2017年9月19日) 現在

項 目	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末	第37期末
(A) 資産	1,072,093,586円	1,084,236,233円	1,054,118,245円	1,061,637,622円	952,528,467円	933,755,914円
コール・ローン等	15,469,627	17,462,614	20,176,782	20,788,177	18,088,965	16,155,456
投資信託受益証券（評価額）	1,052,425,214	1,042,574,875	1,029,743,137	1,036,651,119	930,241,594	897,402,551
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	4,198,745	4,198,745	4,198,326	4,198,326	4,197,908	4,197,908
未収入金	—	19,999,999	—	—	—	15,999,999
(B) 負債	3,947,718	19,307,924	6,007,456	4,694,143	7,401,997	12,944,484
未払金	—	10,000,000	—	—	—	8,000,000
未払収益分配金	1,753,638	1,681,602	1,594,635	1,511,439	1,413,804	1,304,392
未払解約金	1,039,363	6,462,856	3,236,750	2,071,000	4,786,950	2,659,698
未払信託報酬	1,147,368	1,148,881	1,154,186	1,082,947	1,165,093	938,295
その他未払費用	7,349	14,585	21,885	28,757	36,150	42,099
(C) 純資産総額（A－B）	1,068,145,868	1,064,928,309	1,048,110,789	1,056,943,479	945,126,470	920,811,430
元本	1,169,092,122	1,121,068,143	1,063,090,564	1,007,626,587	942,536,573	869,595,307
次期繰越損益金	△ 100,946,254	△ 56,139,834	△ 14,979,775	49,316,892	2,589,897	51,216,123
(D) 受益権総口数	1,169,092,122□	1,121,068,143□	1,063,090,564□	1,007,626,587□	942,536,573□	869,595,307□
1万口当り基準価額（C/D）	9,137円	9,499円	9,859円	10,489円	10,027円	10,589円

* 第31期末における元本額は1,216,438,923円、当作成期間（第32期～第37期）中における追加設定元本額は9,650,276円、同解約元本額は356,493,892円です。

* 第37期末の計算口数当りの純資産額は10,589円です。

■損益の状況

第32期	自2017年3月22日	至2017年4月19日	第34期	自2017年5月20日	至2017年6月19日	第36期	自2017年7月20日	至2017年8月21日
第33期	自2017年4月20日	至2017年5月19日	第35期	自2017年6月20日	至2017年7月19日	第37期	自2017年8月22日	至2017年9月19日
項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期		
(A) 配当等収益	2, 107, 465円	1, 781, 309円	1, 781, 115円	1, 587, 247円	1, 416, 312円	1, 293, 193円		
受取配当金	2, 108, 047	1, 782, 111	1, 782, 067	1, 588, 063	1, 417, 205	1, 294, 022		
受取利息	—	2	15	7	1	7		
支払利息	△ 582	△ 804	△ 967	△ 823	△ 894	△ 836		
(B) 有価証券売買損益	△ 72, 610, 379	△ 41, 711, 273	△ 39, 229, 559	△ 64, 422, 462	△ 42, 365, 746	△ 49, 780, 098		
売買益	2, 304, 991	43, 328, 147	40, 355, 941	65, 290, 907	668, 727	50, 811, 546		
売買損	△ 74, 915, 370	△ 1, 616, 874	△ 1, 126, 382	△ 868, 445	△ 43, 034, 473	△ 1, 031, 448		
(C) 信託報酬等	△ 1, 154, 717	△ 1, 156, 285	△ 1, 161, 504	△ 1, 089, 819	△ 1, 172, 486	△ 944, 244		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 71, 657, 631	△ 42, 336, 297	△ 39, 849, 170	△ 64, 919, 890	△ 42, 121, 920	△ 50, 129, 047		
(E) 前期繰越損益金	△ 22, 660, 569	△ 92, 073, 948	△ 48, 733, 061	△ 9, 865, 516	△ 50, 053, 081	△ 6, 010, 657		
(F) 追加信託差損益金	△ 4, 874, 416	△ 4, 720, 581	△ 4, 501, 249	△ 4, 226, 043	△ 3, 927, 460	△ 3, 619, 189		
(配当等相当額)	(22, 177, 932)	(21, 333, 411)	(20, 292, 466)	(19, 948, 062)	(18, 721, 268)	(17, 307, 509)		
(売買損益相当額)	(△ 27, 052, 348)	(△ 26, 053, 992)	(△ 24, 793, 715)	(△ 24, 174, 105)	(△ 22, 648, 728)	(△ 20, 926, 698)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 99, 192, 616	△ 54, 458, 232	△ 13, 385, 140	△ 50, 828, 331	△ 4, 003, 701	△ 52, 520, 515		
(H) 収益分配金	△ 1, 753, 638	△ 1, 681, 602	△ 1, 594, 635	△ 1, 511, 439	△ 1, 413, 804	△ 1, 304, 392		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 100, 946, 254	△ 56, 139, 834	△ 14, 979, 775	△ 49, 316, 892	△ 2, 589, 897	△ 51, 216, 123		
追加信託差損益金	△ 4, 874, 416	△ 4, 720, 581	△ 4, 501, 249	△ 4, 226, 043	△ 3, 927, 460	△ 3, 619, 189		
(配当等相当額)	(22, 177, 932)	(21, 333, 411)	(20, 292, 466)	(19, 948, 062)	(18, 721, 268)	(17, 307, 509)		
(売買損益相当額)	(△ 27, 052, 348)	(△ 26, 053, 992)	(△ 24, 793, 715)	(△ 24, 174, 105)	(△ 22, 648, 728)	(△ 20, 926, 698)		
分配準備積立金	124, 049, 123	118, 939, 050	112, 861, 409	106, 308, 287	98, 209, 059	90, 538, 377		
繰越損益金	△ 220, 120, 961	△ 170, 358, 303	△ 123, 339, 935	△ 52, 765, 352	△ 91, 691, 702	△ 35, 703, 065		

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
(a) 経費控除後の配当等収益	952, 553円	1, 733, 658円	1, 730, 486円	1, 560, 899円	243, 607円	1, 269, 094円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	22, 177, 932	21, 333, 411	20, 292, 466	19, 948, 062	18, 721, 268	17, 307, 509
(d) 分配準備積立金	124, 850, 208	118, 886, 994	112, 725, 558	106, 258, 827	99, 379, 256	90, 573, 675
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	147, 980, 693	141, 954, 063	134, 748, 510	127, 767, 788	118, 344, 131	109, 150, 278
(f) 分配金	1, 753, 638	1, 681, 602	1, 594, 635	1, 511, 439	1, 413, 804	1, 304, 392
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	146, 227, 055	140, 272, 461	133, 153, 875	126, 256, 349	116, 930, 327	107, 845, 886
(h) 受益権総口数	1, 169, 092, 122口	1, 121, 068, 143口	1, 063, 090, 564口	1, 007, 626, 587口	942, 536, 573口	869, 595, 307口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円
(単 価)	(9, 137円)	(9, 499円)	(9, 859円)	(10, 489円)	(10, 027円)	(10, 589円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (配当込み、米ドルベース)		ブラジル・リアル 為替レート		公社債 組入 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
8期末 (2015年4月20日)	9,322	80	5.6	10,339	1.9	39.10	4.8	0.1	98.5	12,756
9期末 (2015年5月19日)	9,641	80	4.3	10,583	2.4	39.90	2.0	0.1	97.5	13,159
10期末 (2015年6月19日)	9,810	80	2.6	10,391	△ 1.8	40.18	0.7	0.1	99.3	13,280
11期末 (2015年7月21日)	9,805	80	0.8	10,372	△ 0.2	38.91	△ 3.2	0.1	97.8	12,049
12期末 (2015年8月19日)	8,736	80	△ 10.1	10,098	△ 2.6	35.86	△ 7.8	0.1	96.8	10,079
13期末 (2015年9月24日)	7,038	80	△ 18.5	9,280	△ 8.1	28.76	△ 19.8	0.1	98.1	7,812
14期末 (2015年10月19日)	7,098	80	2.0	9,835	6.0	30.41	5.7	0.1	98.7	7,556
15期末 (2015年11月19日)	7,601	80	8.2	9,849	0.1	32.81	7.9	0.1	98.0	7,866
16期末 (2015年12月21日)	7,083	80	△ 5.8	9,520	△ 3.3	30.43	△ 7.3	0.1	98.1	7,039
17期末 (2016年1月19日)	5,983	80	△ 14.4	8,801	△ 7.6	29.15	△ 4.2	0.2	97.9	5,789
18期末 (2016年2月19日)	5,762	80	△ 2.4	9,026	2.6	28.02	△ 3.9	0.1	98.6	5,419
19期末 (2016年3月22日)	6,554	80	15.1	9,678	7.2	30.93	10.4	0.0	97.9	6,005
20期末 (2016年4月19日)	6,598	80	1.9	9,890	2.2	30.17	△ 2.5	0.0	97.7	5,722
21期末 (2016年5月19日)	6,502	80	△ 0.2	9,687	△ 2.1	30.89	2.4	0.1	98.0	5,489
22期末 (2016年6月20日)	6,350	80	△ 1.1	9,699	0.1	30.65	△ 0.8	0.0	98.5	5,077
23期末 (2016年7月19日)	6,951	80	10.7	10,162	4.8	32.58	6.3	0.0	97.8	5,217
24期末 (2016年8月19日)	6,835	80	△ 0.5	10,419	2.5	31.00	△ 4.8	0.1	98.6	4,742
25期末 (2016年9月20日)	6,676	80	△ 1.2	10,232	△ 1.8	31.14	0.5	0.0	97.9	4,402
26期末 (2016年10月19日)	6,977	80	5.7	10,254	0.2	32.55	4.5	0.1	98.1	4,301
27期末 (2016年11月21日)	6,864	80	△ 0.5	10,174	△ 0.8	32.76	0.6	0.1	98.6	4,069
28期末 (2016年12月19日)	7,355	80	8.3	10,508	3.3	34.72	6.0	0.0	98.3	4,262
29期末 (2017年1月19日)	7,565	80	3.9	10,744	2.2	35.64	2.6	0.0	98.3	4,237
30期末 (2017年2月20日)	8,087	80	8.0	11,088	3.2	36.44	2.2	0.0	98.4	4,311
31期末 (2017年3月21日)	8,199	80	2.4	11,286	1.8	36.57	0.4	0.0	96.6	4,024
32期末 (2017年4月19日)	7,850	80	△ 3.3	11,171	△ 1.0	34.92	△ 4.5	0.2	98.0	3,454
33期末 (2017年5月19日)	7,704	80	△ 0.8	11,491	2.9	32.98	△ 5.6	0.1	98.2	3,124
34期末 (2017年6月19日)	7,874	80	3.2	11,765	2.4	33.73	2.3	0.0	98.4	3,020
35期末 (2017年7月19日)	8,342	80	7.0	11,998	2.0	35.47	5.2	—	95.9	2,911
36期末 (2017年8月21日)	7,960	80	△ 3.6	11,928	△ 0.6	34.75	△ 2.0	—	98.0	2,668
37期末 (2017年9月19日)	8,387	80	6.4	12,347	3.5	35.52	2.2	—	98.7	2,730

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

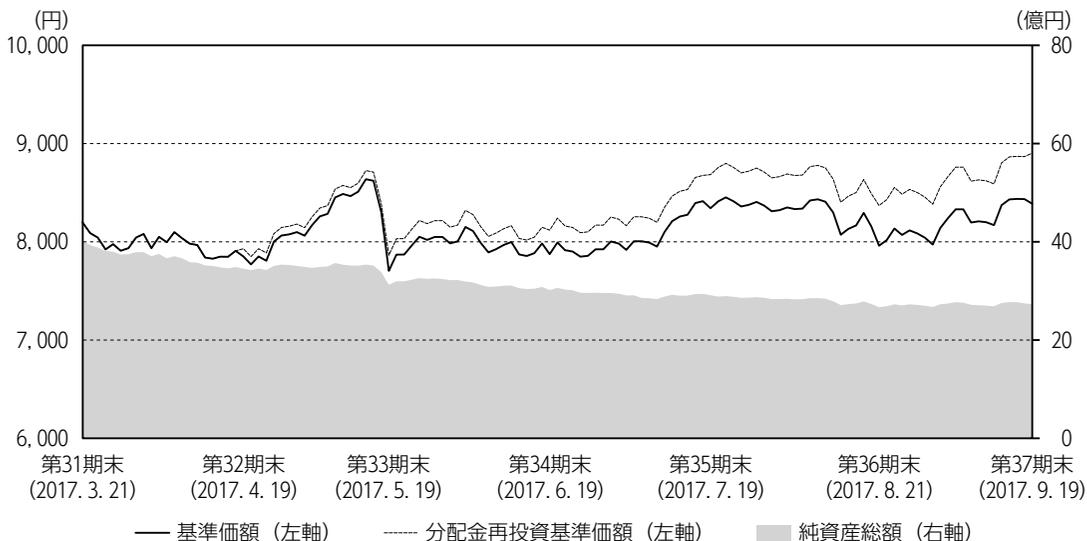
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第32期首：8,199円

第37期末：8,387円（既払分配金480円）

騰落率：8.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアルが対円で下落したことはマイナス要因でしたが、世界の株式市況が上昇したことや原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		ブラジル・リアル 為替レート		公社債 組 入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第32期	(期首) 2017年3月21日	円	%			円	%	%	%
	3月末	8,199	—	11,286	—	36.57	—	0.0	96.6
	(期末) 2017年4月19日	8,080	△ 1.5	11,295	0.1	35.59	△ 2.7	—	97.8
第33期	(期首) 2017年4月19日	7,930	△ 3.3	11,171	△ 1.0	34.92	△ 4.5	0.2	98.0
	4月末	7,850	—	11,171	—	34.92	—	0.2	98.0
	(期末) 2017年5月19日	8,098	3.2	11,445	2.5	34.92	0.0	0.1	98.5
第34期	(期首) 2017年5月19日	7,784	△ 0.8	11,491	2.9	32.98	△ 5.6	0.1	98.2
	5月末	7,704	—	11,491	—	32.98	—	0.1	98.2
	(期末) 2017年6月19日	7,984	3.6	11,688	1.7	34.05	3.2	0.0	97.9
第35期	(期首) 2017年6月19日	7,954	3.2	11,765	2.4	33.73	2.3	0.0	98.4
	6月末	7,874	—	11,765	—	33.73	—	0.0	98.4
	(期末) 2017年7月19日	7,982	1.4	11,770	0.0	33.89	0.5	0.0	98.0
第36期	(期首) 2017年7月19日	8,422	7.0	11,998	2.0	35.47	5.2	—	95.9
	7月末	8,342	—	11,998	—	35.47	—	—	95.9
	(期末) 2017年8月21日	8,311	△ 0.4	12,073	0.6	35.23	△ 0.7	0.0	98.2
第37期	(期首) 2017年8月21日	8,040	△ 3.6	11,928	△ 0.6	34.75	△ 2.0	—	98.0
	8月末	7,960	—	11,928	—	34.75	—	—	98.0
	(期末) 2017年9月19日	8,141	2.3	12,066	1.2	34.94	0.5	—	98.0
		8,467	6.4	12,347	3.5	35.52	2.2	—	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2017. 3. 22 ～ 2017. 9. 19）

■世界株式市況

世界株式市況は、一部の経済指標の下振れによる米国景気の減速への懸念やフランス大統領選挙の行方などへの警戒感から、第32期首から2017年4月中旬にかけて上値の重い展開となりました。その後は、フランス大統領選挙の結果を受けた欧州の政治リスクの後退や良好な企業業績などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。第37期末にかけても、北朝鮮情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりなどから調整する局面も見られましたが、米国の税制改革の進展期待や地政学リスクの後退などから堅調に推移しました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

ブラジル・リアルの対円為替相場は、第32期首より、北朝鮮やシリアの情勢をめぐり地政学リスクが高まったことやテメル大統領の汚職隠ぺい疑惑の報道により、政治的不透明感や財政改革等が滞るとの懸念が高まったことなどから、2017年6月にかけて軟調に推移しました。第37期末にかけては、米国の利上げペースが緩やかなものになるとの見方が広がったことや労働改革の進展に対して楽観的な見方が広がったことなどから、下落幅を縮小させました。

■短期金利市況

ブラジル中央銀行は、当作成期間中に政策金利の引き下げを複数回実施し、合計4.00%ポイント引き下げ8.25%としました。

米国では2017年6月に利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.75～1.00%から1.00～1.25%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス（以下、「エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス」といいます。）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2017. 3. 22 ～ 2017. 9. 19)

■当ファンド

当ファンドは、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、ALIBABA GROUP HOLDING（中国、情報技術）、TENCENT HOLDINGS（中国、情報技術）、寄与度が低かった銘柄は、GENTEX CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、WELLS FARGO（米国、金融）などでした。

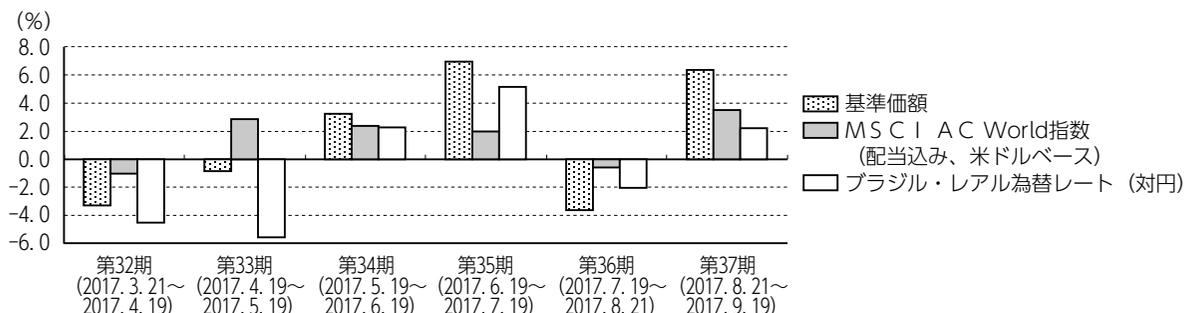
また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
 以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
 参考指数は投資対象資産の市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第32期から第37期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	2017年3月22日 ～2017年4月19日	2017年4月20日 ～2017年5月19日	2017年5月20日 ～2017年6月19日	2017年6月20日 ～2017年7月19日	2017年7月20日 ～2017年8月21日	2017年8月22日 ～2017年9月19日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（%）	1.01	1.03	1.01	0.95	1.00	0.94
当期の収益（円）	71	63	70	65	49	54
当期の収益以外（円）	8	16	9	14	30	25
翌期繰越分配対象額（円）	313	296	287	273	243	218

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
(a) 経費控除後の配当等収益	71.24円	63.58円	70.88円	65.98円	49.53円	54.97円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	37.97	38.45	39.07	39.51	39.89	40.69
(d) 分配準備積立金	283.93	274.70	257.68	248.14	233.74	202.48
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	393.15	376.74	367.65	353.64	323.17	298.15
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	313.15	296.74	287.65	273.64	243.17	218.15

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第32期～第37期 (2017. 3. 22～2017. 9. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	51円	0.634%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,117円です。
（投信会社）	(15)	(0.188)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.430)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	52	0.638	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

決算期	第 32 期 ～ 第 37 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 1,983.634	千円 159,271	千口 17,876.582	千円 1,435,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

第 32 期 ～ 第 37 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND BRL CLASS (ケイマン諸島)	17,876.582	1,435,000	80

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第32期～第37期）中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

区 分	第 32 期 ～ 第 37 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 56,851	百万円 9,930	% 17.5	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	3,513,309	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第32期～第37期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 37 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND BRL CLASS	31,963.119	2,694,970	98.7

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月19日現在

項 目	第 37 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,694,970	96.8
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	12,993	0.5
コール・ローン等、その他	76,970	2.7
投資信託財産総額	2,784,934	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 37 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	12,952	12,952	12,993

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年4月19日)、(2017年5月19日)、(2017年6月19日)、(2017年7月19日)、(2017年8月21日)、(2017年9月19日) 現在

項 目	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末	第37期末
(A) 資産	3,499,192,058円	3,182,189,221円	3,075,418,526円	3,009,370,311円	2,704,311,119円	2,784,934,750円
コール・ローン等	99,889,570	101,490,929	89,121,307	84,506,175	77,311,244	76,970,829
投資信託受益証券（評価額）	3,386,306,373	3,067,702,177	2,973,302,400	2,791,869,317	2,614,006,351	2,694,970,397
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	12,996,115	12,996,115	12,994,819	12,994,819	12,993,524	12,993,524
未収入金	—	—	—	120,000,000	—	—
(B) 負債	45,115,272	57,901,358	55,201,870	97,388,458	36,018,817	53,996,207
未払金	—	—	—	60,000,000	—	—
未払収益分配金	35,202,574	32,441,211	30,684,048	27,925,408	26,817,408	26,050,219
未払解約金	6,148,444	21,759,360	21,035,397	6,302,017	5,836,318	25,059,434
未払信託報酬	3,740,328	3,653,730	3,413,772	3,072,865	3,256,239	2,760,172
その他未払費用	23,926	47,057	68,653	88,168	108,852	126,382
(C) 純資産総額 (A - B)	3,454,076,786	3,124,287,863	3,020,216,656	2,911,981,853	2,668,292,302	2,730,938,543
元本	4,400,321,762	4,055,151,412	3,835,506,039	3,490,676,047	3,352,176,018	3,256,277,458
次期繰越損益金	△ 946,244,976	△ 930,863,549	△ 815,289,383	△ 578,694,194	△ 683,883,716	△ 525,338,915
(D) 受益権総口数	4,400,321,762□	4,055,151,412□	3,835,506,039□	3,490,676,047□	3,352,176,018□	3,256,277,458□
1万口当り基準価額 (C/D)	7,850円	7,704円	7,874円	8,342円	7,960円	8,387円

* 第31期末における元本額は4,908,061,547円、当作成期間（第32期～第37期）中における追加設定元本額は51,525,041円、同解約元本額は1,703,309,130円です。

* 第37期末の計算口数当りの純資産額は8,387円です。

* 第37期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は525,338,915円です。

■損益の状況

第32期	自2017年3月22日	至2017年4月19日	第34期	自2017年5月20日	至2017年6月19日	第36期	自2017年7月20日	至2017年8月21日
第33期	自2017年4月20日	至2017年5月19日	第35期	自2017年6月20日	至2017年7月19日	第37期	自2017年8月22日	至2017年9月19日
項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期		
(A) 配当等収益	35,112,920円	29,462,023円	28,165,010円	23,405,823円	19,883,000円	18,203,476円		
受取配当金	35,115,975	29,465,172	28,167,650	23,408,478	19,885,742	18,205,427		
受取利息	28	42	44	40	11	12		
支払利息	△ 3,083	△ 3,191	△ 2,684	△ 2,695	△ 2,753	△ 1,963		
(B) 有価証券売買損益	△ 150,057,997	△ 52,208,099	△ 71,073,015	△ 170,898,840	△ 117,939,952	△ 149,510,169		
売買益	11,285,411	16,046,744	76,739,186	174,382,042	272,346	152,420,814		
売買損	△ 161,343,408	△ 68,254,843	△ 5,666,171	△ 3,483,202	△ 118,212,298	△ 2,910,645		
(C) 信託報酬等	△ 3,764,254	△ 3,677,288	△ 3,435,455	△ 3,092,380	△ 3,276,923	△ 2,777,702		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 118,709,331	△ 26,423,364	△ 95,802,570	△ 191,212,283	△ 101,333,875	△ 164,935,943		
(E) 前期繰越損益金	△ 715,090,299	△ 799,466,178	△ 809,935,704	△ 676,689,602	△ 492,223,954	△ 600,255,890		
(F) 追加信託差損益金	△ 77,242,772	△ 72,532,796	△ 70,472,201	△ 65,291,467	△ 63,508,479	△ 63,968,749		
(配当等相当額)	(16,711,082)	(15,592,097)	(14,987,544)	(13,792,144)	(13,373,812)	(13,251,883)		
(売買損益相当額)	(△ 93,953,854)	(△ 88,124,893)	(△ 85,459,745)	(△ 79,083,611)	(△ 76,882,291)	(△ 77,220,632)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 911,042,402	△ 898,422,338	△ 784,605,335	△ 550,768,786	△ 657,066,308	△ 499,288,696		
(H) 収益分配金	35,202,574	32,441,211	30,684,048	27,925,408	26,817,408	26,050,219		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 946,244,976	△ 930,863,549	△ 815,289,383	△ 578,694,194	△ 683,883,716	△ 525,338,915		
追加信託差損益金	△ 77,242,772	△ 72,532,796	△ 70,472,201	△ 65,291,467	△ 63,508,479	△ 63,968,749		
(配当等相当額)	(16,711,082)	(15,592,097)	(14,987,544)	(13,792,144)	(13,373,812)	(13,251,883)		
(売買損益相当額)	(△ 93,953,854)	(△ 88,124,893)	(△ 85,459,745)	(△ 79,083,611)	(△ 76,882,291)	(△ 77,220,632)		
分配準備積立金	121,087,683	104,741,240	95,340,933	81,727,392	68,143,955	57,785,189		
繰越損益金	△ 990,089,887	△ 963,071,993	△ 840,158,115	△ 595,130,119	△ 688,519,192	△ 519,155,355		

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
(a) 経費控除後の配当等収益	31,348,055円	25,783,995円	27,189,339円	23,032,595円	16,605,373円	17,901,423円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	16,711,082	15,592,097	14,987,544	13,792,144	13,373,812	13,251,883
(d) 分配準備積立金	124,942,202	111,398,456	98,835,642	86,620,205	78,355,990	65,933,985
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	173,001,339	152,774,548	141,012,525	123,444,944	108,335,175	97,087,291
(f) 分配金	35,202,574	32,441,211	30,684,048	27,925,408	26,817,408	26,050,219
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	137,798,765	120,333,337	110,328,477	95,519,536	81,517,767	71,037,072
(h) 受益権総口数	4,400,321,762口	4,055,151,412口	3,835,506,039口	3,490,676,047口	3,352,176,018口	3,256,277,458口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(7,850円)	(7,704円)	(7,874円)	(8,342円)	(7,960円)	(8,387円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

通貨セレクト・コース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公社債 組入 比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
8期末 (2015年4月20日)	9,784	55	0.4	10,339	1.9	0.1	97.7	4,903
9期末 (2015年5月19日)	10,061	55	3.4	10,583	2.4	0.1	98.7	5,025
10期末 (2015年6月19日)	10,065	55	0.6	10,391	△ 1.8	0.1	98.8	4,733
11期末 (2015年7月21日)	10,341	55	3.3	10,372	△ 0.2	0.1	98.5	4,302
12期末 (2015年8月19日)	9,335	55	△ 9.2	10,098	△ 2.6	0.1	98.0	3,452
13期末 (2015年9月24日)	8,107	55	△ 12.6	9,280	△ 8.1	0.1	97.6	2,926
14期末 (2015年10月19日)	8,341	55	3.6	9,835	6.0	0.1	97.9	2,795
15期末 (2015年11月19日)	8,626	55	4.1	9,849	0.1	0.1	98.5	2,782
16期末 (2015年12月21日)	8,064	55	△ 5.9	9,520	△ 3.3	0.1	98.1	2,560
17期末 (2016年1月19日)	6,780	55	△ 15.2	8,801	△ 7.6	0.2	97.8	2,071
18期末 (2016年2月19日)	6,570	55	△ 2.3	9,026	2.6	0.1	97.8	1,974
19期末 (2016年3月22日)	7,037	55	7.9	9,678	7.2	0.0	97.8	2,082
20期末 (2016年4月19日)	7,085	55	1.5	9,890	2.2	0.0	98.3	1,998
21期末 (2016年5月19日)	6,760	55	△ 3.8	9,687	△ 2.1	0.1	97.8	1,835
22期末 (2016年6月20日)	6,438	55	△ 3.9	9,699	0.1	0.0	98.4	1,658
23期末 (2016年7月19日)	6,914	55	8.2	10,162	4.8	0.0	98.3	1,657
24期末 (2016年8月19日)	6,717	55	△ 2.1	10,419	2.5	0.2	98.1	1,573
25期末 (2016年9月20日)	6,529	55	△ 2.0	10,232	△ 1.8	0.0	98.0	1,477
26期末 (2016年10月19日)	6,657	55	2.8	10,254	0.2	0.1	98.1	1,442
27期末 (2016年11月21日)	6,564	55	△ 0.6	10,174	△ 0.8	0.1	97.7	1,345
28期末 (2016年12月19日)	7,048	55	8.2	10,508	3.3	0.0	98.2	1,368
29期末 (2017年1月19日)	6,927	55	△ 0.9	10,744	2.2	0.0	98.1	1,320
30期末 (2017年2月20日)	7,280	55	5.9	11,088	3.2	0.1	98.1	1,363
31期末 (2017年3月21日)	7,468	55	3.3	11,286	1.8	0.0	98.3	1,355
32期末 (2017年4月19日)	7,112	55	△ 4.0	11,171	△ 1.0	0.2	98.4	1,216
33期末 (2017年5月19日)	7,394	55	4.7	11,491	2.9	0.1	98.3	1,209
34期末 (2017年6月19日)	7,579	55	3.2	11,765	2.4	0.0	96.8	992
35期末 (2017年7月19日)	7,756	55	3.1	11,998	2.0	—	95.6	975
36期末 (2017年8月21日)	7,403	55	△ 3.8	11,928	△ 0.6	—	97.8	882
37期末 (2017年9月19日)	7,833	55	6.6	12,347	3.5	—	97.8	887

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

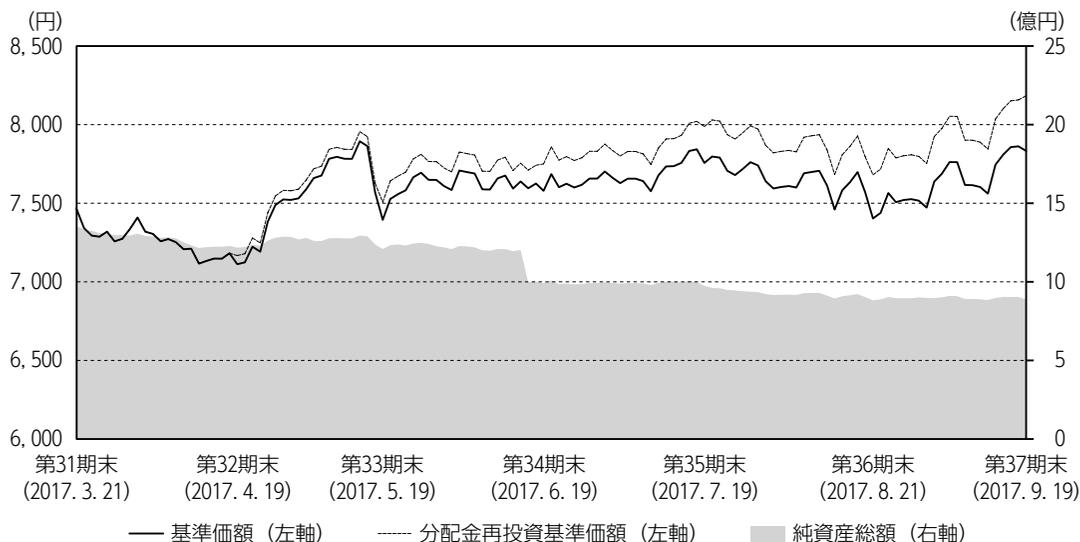
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第32期首：7,468円

第37期末：7,833円（既払分配金330円）

騰落率：9.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

世界の株式市況が上昇したことや原資産通貨売り/選定通貨（※）買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した複数の通貨をいいます。

	年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第32期	(期首) 2017年3月21日	円	%			%	%
	3月末	7,468	—	11,286	—	0.0	98.3
	(期末) 2017年4月19日	7,409	△ 0.8	11,295	0.1	—	97.7
第33期	(期首) 2017年4月19日	7,167	△ 4.0	11,171	△ 1.0	0.2	98.4
	4月末	7,112	—	11,171	—	0.2	98.4
	(期末) 2017年5月19日	7,521	5.8	11,445	2.5	0.1	96.7
第34期	(期首) 2017年5月19日	7,449	4.7	11,491	2.9	0.1	98.3
	5月末	7,394	—	11,491	—	0.1	98.3
	(期末) 2017年6月19日	7,609	2.9	11,688	1.7	0.0	97.2
第35期	(期首) 2017年6月19日	7,634	3.2	11,765	2.4	0.0	96.8
	6月末	7,579	—	11,765	—	0.0	96.8
	(期末) 2017年7月19日	7,662	1.1	11,770	0.0	0.0	98.0
第36期	(期首) 2017年7月19日	7,811	3.1	11,998	2.0	—	95.6
	7月末	7,756	—	11,998	—	—	95.6
	(期末) 2017年8月21日	7,640	△ 1.5	12,073	0.6	0.0	97.9
第37期	(期首) 2017年8月21日	7,458	△ 3.8	11,928	△ 0.6	—	97.8
	8月末	7,403	—	11,928	—	—	97.8
	(期末) 2017年9月19日	7,637	3.2	12,066	1.2	—	97.8
		7,888	6.6	12,347	3.5	—	97.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 19)

■世界株式市況

世界株式市況は、一部の経済指標の下振れによる米国景気の減速への懸念やフランス大統領選挙の行方などへの警戒感から、第32期首から2017年4月中旬にかけて上値の重い展開となりました。その後は、フランス大統領選挙の結果を受けた欧州の政治リスクの後退や良好な企業業績などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。第37期末にかけても、北朝鮮情勢の緊迫化による地政学リスクの高まりなどから調整する局面も見られましたが、米国の税制改革の進展期待や地政学リスクの後退などから堅調に推移しました。

■為替相場

選定通貨は対円でまちまちとなりました。

第32期首から2017年4月半ばにかけては、米国トランプ政権の政策実行能力への懸念が高まったことやシリアおよび北朝鮮をめぐる地政学リスクが意識されたことで、市場のリスク回避姿勢が強まり、選定通貨は対円でおおむね下落しました。その後は、ユーロ圏、英国、カナダなどの先進各国の中央銀行が金融緩和姿勢を後退させたことを背景に、主要通貨が上昇する一方で円安傾向となり、選定通貨は対円でおおむね上昇しました。しかし7月以降は、トランプ政権をめぐる懸念や北朝鮮に関する地政学リスクが再び高まり、選定通貨は対円でおおむね下落しました。

当作成期間においては、メキシコ・ペソ、トルコ・リラ、中国・人民元、インド・ルピーは対円で上昇しました。一方で、インドネシア・ルピア、南アフリカ・ランド、ロシア・ルーブル、ブラジル・レアルは対円で下落しました。

■短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に、米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。

米国では2017年6月に利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0.75~1.00%から1.00~1.25%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 通貨セレクト・クラス（以下、「エクイティファンド 通貨セレクト・クラス」といいます。）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2017. 3. 22 ~ 2017. 9. 19)

■当ファンド

当ファンドは、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、ALIBABA GROUP HOLDING（中国、情報技術）、TENCENT HOLDINGS（中国、情報技術）、寄与度が低かった銘柄は、GENTEX CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、WELLS FARGO（米国、金融）などでした。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないました。

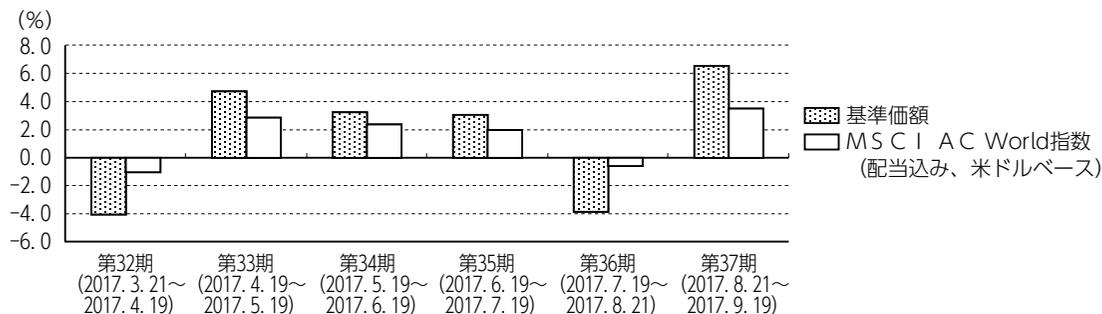
当期間においては、ブラジル・リアル、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、メキシコ・ペソ、トルコ・リラ、ロシア・ルーブル、南アフリカ・ランド、中国・人民元を選定通貨としました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第32期から第37期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ55円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	2017年3月22日 ～2017年4月19日	2017年4月20日 ～2017年5月19日	2017年5月20日 ～2017年6月19日	2017年6月20日 ～2017年7月19日	2017年7月20日 ～2017年8月21日	2017年8月22日 ～2017年9月19日
当期分配金（税込み）（円）	55	55	55	55	55	55
対基準価額比率（％）	0.77	0.74	0.72	0.70	0.74	0.70
当期の収益（円）	45	50	52	52	39	46
当期の収益以外（円）	9	4	2	2	15	8
翌期繰越分配対象額（円）	639	634	632	629	614	605

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
(a) 経費控除後の配当等収益	45.77円	50.26円	52.85円	52.48円	39.24円	46.58円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	121.57	122.68	123.74	124.98	126.21	131.71
(d) 分配準備積立金	<u>526.82</u>	<u>516.49</u>	<u>510.70</u>	<u>507.32</u>	<u>503.57</u>	<u>482.32</u>
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	694.17	689.44	687.30	684.79	669.03	660.62
(f) 分配金	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	639.17	634.44	632.30	629.79	614.03	605.62

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行なう方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第32期～第37期 (2017. 3. 22～2017. 9. 19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	48円	0.634%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,569円です。
（投信会社）	(14)	(0.188)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(33)	(0.431)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	48	0.638	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

決算期	第 32 期 ～ 第 37 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 600.479	千円 44,865	千口 7,560.21	千円 568,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

第 32 期 ～ 第 37 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	
	千口	千円	円		千口	千円	
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND CS CLASS (ケイマン諸島)	7,560.21	568,000	75

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第32期～第37期）中における利害関係人との取引はありません。

(3)当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第32期～第37期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

(2)ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

区 分	第 32 期 ～ 第 37 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	56,851	9,930	17.5	—	—	—
コール・ローン	3,513,309	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペビエファンドのマザーファンド所有口数の割合。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 37 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND CS CLASS	11,086.781	867,629	97.8

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年9月19日現在

項 目	第 37 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	867,629	95.6
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4,997	0.6
コール・ローン等、その他	35,222	3.8
投資信託財産総額	907,849	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 37 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4,981	4,981	4,997

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年4月19日)、(2017年5月19日)、(2017年6月19日)、(2017年7月19日)、(2017年8月21日)、(2017年9月19日) 現在

項 目	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末	第37期末
(A) 資産	1,227,665,055円	1,223,092,095円	1,003,767,657円	1,039,274,259円	894,425,307円	927,849,482円
コール・ローン等	24,712,522	30,047,284	38,085,751	32,375,040	26,141,538	15,222,663
投資信託受益証券（評価額）	1,197,954,027	1,188,046,305	960,683,898	931,901,211	863,286,259	867,629,309
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	4,998,506	4,998,506	4,998,008	4,998,008	4,997,510	4,997,510
未収入金	—	—	—	70,000,000	—	40,000,000
(B) 負債	10,714,137	14,058,240	11,720,923	64,147,279	11,770,262	40,580,681
未払金	—	—	—	35,000,000	—	20,000,000
未払収益分配金	9,411,336	8,993,221	7,199,173	6,914,985	6,557,215	6,229,888
未払解約金	—	3,721,082	3,206,210	21,160,987	4,106,656	13,398,278
未払信託報酬	1,294,418	1,327,292	1,290,713	1,039,880	1,068,192	908,555
その他未払費用	8,383	16,645	24,827	31,427	38,199	43,960
(C) 純資産総額（A－B）	1,216,950,918	1,209,033,855	992,046,734	975,126,980	882,655,045	887,268,801
元本	1,711,152,166	1,635,131,151	1,308,940,614	1,257,270,103	1,192,221,056	1,132,706,937
次期繰越損益金	△ 494,201,248	△ 426,097,296	△ 316,893,880	△ 282,143,123	△ 309,566,011	△ 245,438,136
(D) 受益権総口数	1,711,152,166□	1,635,131,151□	1,308,940,614□	1,257,270,103□	1,192,221,056□	1,132,706,937□
1万口当り基準価額（C/D）	7,112円	7,394円	7,579円	7,756円	7,403円	7,833円

* 第31期末における元本額は1,815,605,305円、当作成期間（第32期～第37期）中における追加設定元本額は33,445,144円、同解約元本額は716,343,512円です。

* 第37期末の計算口数当りの純資産額は7,833円です。

* 第37期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は245,438,136円です。

■損益の状況

項 目	第32期 自2017年 3月22日 至2017年 4月19日	第33期 自2017年 5月19日 至2017年 5月19日	第34期 自2017年 5月20日 至2017年 6月19日	第35期 自2017年 6月20日 至2017年 7月19日	第36期 自2017年 7月20日 至2017年 8月22日	第37期 自2017年 8月21日 至2017年 9月19日
(A) 配当等収益	9,134,996円	8,418,987円	7,205,250円	6,835,779円	5,753,902円	5,365,291円
受取配当金	9,136,049	8,420,099	7,207,330	6,836,600	5,755,012	5,366,212
受取利息	5	11	10	1	8	7
支払利息	△ 1,058	△ 1,123	△ 2,090	△ 822	△ 1,118	△ 928
(B) 有価証券売買損益	△ 59,318,875	△ 48,048,411	△ 25,493,786	△ 23,366,567	△ 40,141,112	△ 50,331,624
売買益	2,477,595	51,522,868	30,870,785	24,183,172	285,715	51,792,549
売買損	△ 61,796,470	△ 3,474,457	△ 5,376,999	△ 816,605	△ 40,426,827	△ 1,460,925
(C) 信託報酬等	△ 1,302,801	△ 1,335,799	△ 1,298,907	△ 1,046,480	△ 1,074,964	△ 914,316
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 51,486,680	△ 55,131,599	△ 31,400,129	△ 29,155,866	△ 35,462,174	△ 54,782,599
(E) 前期繰越損益金	△ 390,949,940	△ 430,853,775	△ 307,331,666	△ 271,291,590	△ 235,591,631	△ 260,778,353
(F) 追加信託差損益金	△ 42,353,292	△ 41,381,899	△ 33,763,170	△ 33,092,414	△ 31,954,991	△ 33,212,494
(配当等相当額)	(20,803,793)	(20,060,051)	(16,197,273)	(15,714,041)	(15,047,379)	(14,919,683)
(売買損益相当額)	(△ 63,157,085)	(△ 61,441,950)	(△ 49,960,443)	(△ 48,806,455)	(△ 47,002,370)	(△ 48,132,177)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 484,789,912	△ 417,104,075	△ 309,694,707	△ 275,228,138	△ 303,008,796	△ 239,208,248
(H) 収益分配金	9,411,336	8,993,221	7,199,173	6,914,985	6,557,215	6,229,888
次期繰越損益金 (G + H)	△ 494,201,248	△ 426,097,296	△ 316,893,880	△ 282,143,123	△ 309,566,011	△ 245,438,136
追加信託差損益金	△ 42,353,292	△ 41,381,899	△ 33,763,170	△ 33,092,414	△ 31,954,991	△ 33,212,494
(配当等相当額)	(20,803,793)	(20,060,051)	(16,197,273)	(15,714,041)	(15,047,379)	(14,919,683)
(売買損益相当額)	(△ 63,157,085)	(△ 61,441,950)	(△ 49,960,443)	(△ 48,806,455)	(△ 47,002,370)	(△ 48,132,177)
分配準備積立金	88,568,323	83,679,486	66,567,446	63,467,673	58,159,237	53,679,911
繰越損益金	△ 540,416,279	△ 468,394,883	△ 349,698,156	△ 312,518,382	△ 335,770,257	△ 265,905,553

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,831,960円	8,219,529円	6,918,876円	6,598,732円	4,678,671円	5,276,990円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	20,803,793	20,060,051	16,197,273	15,714,041	15,047,379	14,919,683
(d) 分配準備積立金	90,147,699	84,453,178	66,847,743	63,783,926	60,037,781	54,632,809
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	118,783,452	112,732,758	89,963,892	86,096,699	79,763,831	74,829,482
(f) 分配金	9,411,336	8,993,221	7,199,173	6,914,985	6,557,215	6,229,888
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	109,372,116	103,739,537	82,764,719	79,181,714	73,206,616	68,599,594
(h) 受益権総口数	1,711,152,166口	1,635,131,151口	1,308,940,614口	1,257,270,103口	1,192,221,056口	1,132,706,937口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期	第37期
	55円	55円	55円	55円	55円	55円
(単 価)	(7, 112円)	(7, 394円)	(7, 579円)	(7, 756円)	(7, 403円)	(7, 833円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・
 エクイティファンド 豪ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／通貨セレクト・クラス

当ファンド（通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ）はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／通貨セレクト・クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2017年9月19日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表

2017年2月28日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$64,474,759）	\$	74,059,340
現金		800
外国為替先渡契約による評価益		706,463
未収：		
売却済みの投資		1,459,573
配当		44,732
その他資産		11,615
資産合計		76,282,523

負債

外国為替先渡契約による評価損		804
保管会社に対する支払		31
未払：		
購入済みの投資		1,483,972
専門家報酬		45,217
運用会社報酬		34,337
保管会社報酬		10,272
会計および管理会社報酬		7,078
為替運用会社報酬		2,557
為替取引執行会社報酬		2,258
名義書換代理人報酬		1,398

その他負債		400
負債合計		<u>1,588,324</u>

純資産	\$	<u>74,694,199</u>
-----	----	-------------------

純資産

クラス A	\$	12,475,143
豪ドル・クラス		10,661,488
クラス B		2,454,623
ブラジル・リアル・クラス		37,184,396
通貨セレクト・クラス		11,918,549
	\$	<u>74,694,199</u>

発行済み受益証券口数

クラス A	9,300,756
豪ドル・クラス	12,553,355
クラス B	1,333,061
ブラジル・リアル・クラス	52,283,164
通貨セレクト・クラス	18,597,560

受益証券1口当り純資産額

クラス A	\$	1.341
豪ドル・クラス	\$	0.849
クラス B	\$	1.841
ブラジル・リアル・クラス	\$	0.711
通貨セレクト・クラス	\$	0.641

(米ドル建て)

損益計算書

2017年2月28日に終了した会計年度

投資収益

配当収益（源泉徴収税 \$348,836 控除後）	\$	949,111
その他収益		36,980
投資収益合計		986,091

費用

運用会社報酬		541,867
保管会社報酬		71,859
会計および管理会社報酬		53,606
専門家報酬		44,150
為替運用会社報酬		40,591
受託会社報酬		11,646
名義書換代理人報酬		11,203
登録料		769
その他費用		2,410
費用合計		778,101

投資純利益

207,990

実現益（損失）および評価益（損）：

実現益（損失）：

証券投資		3,895,500
外国為替取引および外国為替先渡契約		18,418,340
純実現益		22,313,840

評価益（損）の純変動：

証券投資		8,393,461
外国為替換算および外国為替先渡契約		657,415
評価益の純変動		9,050,876

純実現・純評価益

31,364,716

運用による純資産の純増

\$ 31,572,706

(米ドル建て)

投資明細表
2017年2月28日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
	普通株 (84.4%)		
	カナダ (1.9%)		
	小売 (1.9%)		
31,433	Alimentation Couche-Tard, Inc. Class B	\$	1,401,663
	カナダ合計 (簿価 \$1,364,492)		1,401,663
	中国 (5.7%)		
	インターネット (5.7%)		
19,427	Alibaba Group Holding, Ltd. - ADR		1,999,038
86,019	Tencent Holdings, Ltd.		2,293,855
			4,292,893
	中国合計 (簿価 \$2,666,137)		4,292,893
	フランス (2.1%)		
	飲料 (2.1%)		
13,451	Pernod Ricard S. A.		1,542,218
	フランス合計 (簿価 \$1,547,822)		1,542,218
	ドイツ (2.1%)		
	アパレル (2.1%)		
9,549	adidas AG		1,607,248
	ドイツ合計 (簿価 \$1,300,762)		1,607,248
	アイルランド (2.2%)		
	ヘルスケア製品 (2.2%)		
19,950	Medtronic PLC		1,614,155
	アイルランド合計 (簿価 \$1,600,572)		1,614,155
	ロシア (1.4%)		
	インターネット (1.4%)		
47,961	Yandex NV Class A		1,079,123
	ロシア合計 (簿価 \$947,820)		1,079,123
	スペイン (4.0%)		
	小売 (2.0%)		
44,992	Industria de Diseno Textil S. A.		1,449,554
	ソフトウェア (2.0%)		
32,643	Amadeus IT Group S. A. Class A		1,522,908
	スペイン合計 (簿価 \$2,838,003)		2,972,462
	スイス (3.1%)		
	医薬品 (3.1%)		
9,365	Roche Holding AG		2,288,298
	スイス合計 (簿価 \$2,519,214)		2,288,298

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
	米国 (61.9%)		
	銀行 (5.5%)		
60,329	Bank of America Corp.		1,488,920
45,600	Wells Fargo & Co.		2,639,328
			4,128,248
	バイオテクノロジー (2.6%)		
15,510	Celgene Crop.		1,915,640
	コンピューター (2.2%)		
12,280	Apple, Inc.		1,682,237
	総合金融サービス (4.5%)		
37,900	Visa, Inc. Class A		3,332,926
	電機 (2.0%)		
69,854	Gentex Corp.		1,469,030
	食品 (2.0%)		
16,559	Kraft Heinz Co.		1,515,314
	ヘルスケアサービス (3.0%)		
13,445	UnitedHealth Group, Inc.		2,223,534
	家具 (2.5%)		
10,680	Whirlpool Corp.		1,907,341
	家庭用品 (2.0%)		
29,952	Newell Brands, Inc.		1,468,547
	インターネット (9.1%)		
2,226	Alphabet, Inc. Class A		1,880,814
2,241	Amazon.com, Inc.		1,893,735
10,867	Facebook, Inc. Class A		1,472,913
909	Princeline Group, Inc.		1,567,234
			6,814,696
	レジャー (2.5%)		
19,163	Royal Caribbean Cruises, Ltd.		1,841,564
	メディア (4.5%)		
39,497	Comcast Corp. Class A		1,477,978
16,934	Walt Disney Co.		1,864,264
			3,342,242
	その他製造 (2.0%)		
50,163	General Electric Co.		1,495,359
	包装・容器 (2.0%)		
30,406	Berry Plastics Group, Inc.		1,530,334
	医薬品 (4.9%)		
64,862	Pfizer, Inc.		2,213,091
24,456	Shire PLC		1,477,220
			3,690,311

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	評価額
	小売 (8.3%)		
3,817	Chipotle Mexican Grill, Inc. Class A		1,598,331
6,814	Costco Wholesale Corp.		1,207,304
39,777	Starbucks Corp.		2,262,118
17,038	Yum! Brands, Inc.		1,112,922
			<hr/>
			6,180,675
	半導体 (2.3%)		
8,090	Broadcom, Ltd.		1,706,424
	米国合計 (簿価 \$39,692,477)		<hr/>
	普通株合計 (簿価 \$54,477,299)		46,244,422
			<hr/>
			63,042,482
	口数		
	上場投資信託 (ETF) (11.5%)		
	米国 (11.5%)		
167,163	Financial Select Sector SPDR Fund		4,102,180
21,688	iShares Global Healthcare ETF		2,220,418
14,820	iShares U. S. Medical Devices ETF		2,215,145
			<hr/>
			8,537,743
	米国合計		<hr/>
	上場投資信託 (ETF) 合計 (簿価 \$7,518,345)		8,537,743
			<hr/>
			\$ 8,537,743
	元本		
	短期投資 (3.3%)		
	グランド・ケイマン (0.0%)		
	定期預金 (0.0%)		
	Brown Brothers Harriman & Co.		
CAD	0	0.05% due 03/01/17	— ⁽¹⁾
GBP	3	0.05% due 03/01/17	4
HKD	3	0.01% due 03/01/17	— ⁽¹⁾
ZAR	1	5.45% due 03/01/17	— ⁽¹⁾
			<hr/>
			4
	グランド・ケイマン合計 (簿価 \$4)		<hr/>
			4
	米国 (3.3%)		
	定期預金 (3.3%)		
	JPMorgan Chase & Co.		
USD	2,479,111	0.27% due 03/01/17	2,479,111
			<hr/>
			2,479,111
	米国合計 (簿価 \$2,479,111)		<hr/>
	短期投資合計 (簿価 \$2,479,115)		2,479,111
			<hr/>
			2,479,115
	投資総額 (簿価 \$64,474,759)		<hr/>
	負債を超過する現金およびその他の資産	99.2%	\$ 74,059,340
	純資産	0.8	634,859
		<hr/>	<hr/>
		100.0%	\$ 74,694,199

⁽¹⁾ \$1.00 未満

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ

2017年2月28日時点のクラスA 外国為替先渡契約の残高（純資産の0.0%）

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
JPY	Citibank N. A.	26,666,028	2017年3月10日	GBP	190,348	\$ 1,481	\$ -	\$ 1,481
JPY	Citibank N. A.	41,400,272	2017年3月10日	HKD	2,868,314	545	-	545
JPY	Citibank N. A.	1,093,290,551	2017年3月10日	USD	9,766,860	6,664	-	6,664
JPY	Citibank N. A.	25,304,094	2017年3月10日	CAD	297,079	1,893	-	1,893
JPY	Citibank N. A.	40,245,037	2017年3月10日	CHF	358,008	2,142	-	2,142
JPY	Citibank N. A.	108,397,031	2017年3月10日	EUR	906,603	5,380	-	5,380
						\$ 18,105	\$ -	\$ 18,105

2017年2月28日時点の豪ドル・クラス外国為替先渡契約の残高（純資産の0.1%）

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
AUD	Citibank N. A.	279,882	2017年3月10日	GBP	170,767	\$ 2,614	\$ -	\$ 2,614
AUD	Citibank N. A.	434,446	2017年3月10日	HKD	2,572,768	2,483	-	2,483
AUD	Citibank N. A.	11,474,395	2017年3月10日	USD	8,761,747	58,647	-	58,647
AUD	Citibank N. A.	265,732	2017年3月10日	CAD	266,665	2,919	-	2,919
AUD	Citibank N. A.	422,416	2017年3月10日	CHF	321,190	3,861	-	3,861
AUD	Citibank N. A.	1,139,182	2017年3月10日	EUR	814,394	10,063	-	10,063
						\$ 80,587	\$ -	\$ 80,587

2017年2月28日時点のブラジル・リアル・クラス外国為替先渡契約の残高（純資産の0.6%）

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
BRL	Citibank N. A.	2,317,699	2017年3月10日	GBP	588,129	\$ 11,518	\$ -	\$ 11,518
BRL	Citibank N. A.	3,711,301	2017年3月10日	HKD	9,140,681	12,834	-	12,834
BRL	Citibank N. A.	98,073,814	2017年3月10日	USD	31,145,806	314,559	-	314,559
BRL	Citibank N. A.	2,263,582	2017年3月10日	CAD	944,724	12,800	-	12,800
BRL	Citibank N. A.	3,533,522	2017年3月10日	CHF	1,117,417	17,266	-	17,266
BRL	Citibank N. A.	9,671,166	2017年3月10日	EUR	2,875,448	46,020	-	46,020
						\$ 414,997	\$ -	\$ 414,997

2017年2月28日時点の通貨セレクト・クラス外国為替先渡契約の残高（純資産の0.3%）

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
BRL	Citibank N. A.	126,394	2017年3月10日	GBP	32,073	\$ 628	\$ -	\$ 628
BRL	Citibank N. A.	200,583	2017年3月10日	HKD	494,023	694	-	694
BRL	Citibank N. A.	5,302,026	2017年3月10日	USD	1,683,792	17,006	-	17,006
BRL	Citibank N. A.	122,766	2017年3月10日	CAD	51,237	694	-	694
BRL	Citibank N. A.	190,124	2017年3月10日	CHF	60,123	929	-	929
BRL	Citibank N. A.	520,406	2017年3月10日	EUR	154,728	2,476	-	2,476
IDR	Citibank N. A.	471,316,922	2017年3月10日	GBP	28,231	177	-	177
IDR	Citibank N. A.	750,054,164	2017年3月10日	HKD	436,055	14	-	14
IDR	Citibank N. A.	19,803,087,600	2017年3月10日	USD	1,484,489	-	(804)	(804)
IDR	Citibank N. A.	456,558,548	2017年3月10日	CAD	44,978	245	-	245

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ

買い	取引相手	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価(損)	純評価益/(損)
IDR	Citibank N. A.	709,422,885	2017年3月10日	CHF	52,955	\$ 252	\$ -	\$ 252
IDR	Citibank N. A.	1,917,744,259	2017年3月10日	EUR	134,591	623	-	623
INR	Citibank N. A.	2,469,387	2017年3月10日	GBP	29,327	475	-	475
INR	Citibank N. A.	3,924,134	2017年3月10日	HKD	452,338	478	-	478
INR	Citibank N. A.	103,635,308	2017年3月10日	USD	1,540,361	11,406	-	11,406
INR	Citibank N. A.	2,392,484	2017年3月10日	CAD	46,733	537	-	537
INR	Citibank N. A.	3,715,803	2017年3月10日	CHF	54,996	701	-	701
INR	Citibank N. A.	10,073,987	2017年3月10日	EUR	140,183	1,839	-	1,839
RUB	Citibank N. A.	2,208,608	2017年3月10日	GBP	29,586	888	-	888
RUB	Citibank N. A.	3,510,219	2017年3月10日	HKD	456,391	1,132	-	1,132
RUB	Citibank N. A.	92,704,504	2017年3月10日	USD	1,554,175	28,662	-	28,662
RUB	Citibank N. A.	2,139,413	2017年3月10日	CAD	47,136	938	-	938
RUB	Citibank N. A.	3,325,236	2017年3月10日	CHF	55,511	1,323	-	1,323
RUB	Citibank N. A.	9,014,661	2017年3月10日	EUR	141,491	3,526	-	3,526
TRY	Citibank N. A.	151,395	2017年3月10日	GBP	32,266	1,487	-	1,487
TRY	Citibank N. A.	232,480	2017年3月10日	HKD	480,907	1,988	-	1,988
TRY	Citibank N. A.	6,139,951	2017年3月10日	USD	1,637,703	51,220	-	51,220
TRY	Citibank N. A.	142,714	2017年3月10日	CAD	50,026	1,484	-	1,484
TRY	Citibank N. A.	225,412	2017年3月10日	CHF	59,870	2,198	-	2,198
TRY	Citibank N. A.	607,399	2017年3月10日	EUR	151,679	5,859	-	5,859
ZAR	Citibank N. A.	471,775	2017年3月10日	GBP	27,953	1,230	-	1,230
ZAR	Citibank N. A.	726,283	2017年3月10日	HKD	417,665	1,638	-	1,638
ZAR	Citibank N. A.	19,182,131	2017年3月10日	USD	1,422,375	42,124	-	42,124
ZAR	Citibank N. A.	445,488	2017年3月10日	CAD	43,413	1,233	-	1,233
ZAR	Citibank N. A.	703,755	2017年3月10日	CHF	51,964	1,821	-	1,821
ZAR	Citibank N. A.	1,895,719	2017年3月10日	EUR	131,605	4,849	-	4,849
						\$ 192,774	\$ (804)	\$ 191,970

通貨の略称

AUD	— 豪ドル
BRL	— ブラジル・レアル
CAD	— カナダ・ドル
CHF	— スイス・フラン
EUR	— ユーロ
GBP	— 英ポンド
HKD	— 香港ドル
IDR	— インドネシア・ルピア
INR	— インド・ルピー
JPY	— 日本円
RUB	— ロシア・ルーブル
TRY	— トルコ・リラ
USD	— 米ドル
ZAR	— 南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第37期の決算日（2017年9月19日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を45ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2017年3月22日から2017年9月19日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
657 国庫短期証券 2017/4/17	10,150,199		
652 国庫短期証券 2017/3/27	9,700,077		
659 国庫短期証券 2017/4/24	9,120,282		
669 国庫短期証券 2017/6/12	6,970,248		
644 国庫短期証券 2017/5/12	6,690,300		
660 国庫短期証券 2017/5/1	4,590,081		
650 国庫短期証券 2017/6/12	2,490,050		
665 国庫短期証券 2017/5/22	2,200,079		
666 国庫短期証券 2017/5/29	1,260,134		
661 国庫短期証券 2017/5/8	970,032		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2017年9月19日現在における該当事項はありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド 運用報告書 第7期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

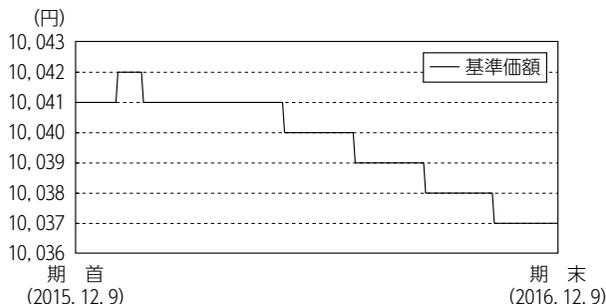
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2015年12月9日	10,041	—	51.6
12月末	10,041	0.0	51.7
2016年1月末	10,042	0.0	90.7
2月末	10,041	0.0	51.1
3月末	10,041	0.0	2.0
4月末	10,041	0.0	7.5
5月末	10,040	△ 0.0	0.1
6月末	10,040	△ 0.0	2.0
7月末	10,039	△ 0.0	19.3
8月末	10,038	△ 0.0	46.5
9月末	10,038	△ 0.0	26.0
10月末	10,037	△ 0.0	3.4
11月末	10,037	△ 0.0	26.6
(期末) 2016年12月9日	10,037	△ 0.0	29.1

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：10,041円 期末：10,037円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用(その他)	0 (0)
合計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

国	買付額 千円	売付額 千円
国内	215,986,756	2,822,446 (233,210,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
591 国庫短期証券 2016/5/30	18,690,605	575 国庫短期証券 2016/6/10	1,500,603
601 国庫短期証券 2016/7/19	18,510,383	342 2年国債 0.1% 2016/7/15	720,475
613 国庫短期証券 2016/9/12	18,220,258	100 5年国債 0.3% 2016/9/20	601,368
611 国庫短期証券 2016/9/5	15,210,394		
596 国庫短期証券 2016/6/20	11,560,241		
588 国庫短期証券 2016/5/16	9,500,428		
609 国庫短期証券 2016/8/22	8,580,187		
629 国庫短期証券 2016/11/28	8,570,294		
610 国庫短期証券 2016/8/29	7,920,152		
619 国庫短期証券 2016/10/11	7,720,160		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

区 分	当 期			期 末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別	組入比率	
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	12,370,000	12,370,239	29.1	—	—	—	29.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当 期		期 末		
	銘 柄	年 率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	632 国庫短期証券	—	7,380,000	7,380,059	2016/12/12
	634 国庫短期証券	—	2,070,000	2,070,043	2016/12/19
	635 国庫短期証券	—	2,920,000	2,920,135	2016/12/26
合計	銘柄数		3銘柄		
	金 額		12,370,000	12,370,239	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	12,370,239	27.2
コール・ローン等、その他	33,049,576	72.8
投資信託財産総額	45,419,816	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	45,419,816,005円
コール・ローン等	33,049,294,532
公社債(評価額)	12,370,239,552
その他未収収益	281,921
(B)負債	2,970,027,930
未払金	1,470,027,930
未払解約金	1,500,000,000
(C)純資産総額(A-B)	42,449,788,075
元本	42,294,564,193
次期繰越損益金	155,223,882
(D)受益権総口数	42,294,564,193口
1万口当り基準価額(C/D)	10,037円

* 期首における元本額は62,535,131,959円、当期中における追加設定元本額は110,785,944,225円、同解約元本額は131,026,511,991円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし)1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック-49,795,838円、新興国ソプリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソプリン・ブラジルリアルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソプリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、US短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)3,988,832円、US短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)4,984円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック(為替ヘッジあり)39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型)-ロボテック(年1回)- (為替ヘッジあり)3,985円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス13,026,074,887円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインバース・インデックス7,057,921,466円、ダイワ上場投信-TOPIXレバレッジ(2倍)指数1,434,536,786円、ダイワ上場投信-TOPIXダブルインバース(-2倍)指数757,087,194円、ダイワ上場投信-日経平均インバース・インデックス11,055,796,865円、ダイワ上場投信-TOPIXインバース(-1倍)指数2,230,635,146円、ダイワ上場投信-JPX日経400レバレッジ・インデックス901,494,652円、ダイワ上場投信-JPX日経400インバース・インデックス4,402,808,262円、ダイワ上場投信-JPX日経400ダブルインバース・インデックス313,802,045円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり)2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり)2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(為替ヘッジあり)2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド(部分為替ヘッジあり)2016-10 997円、ダイワ・プルベア・セレクト マネー・ポートフォリオ185,052,355円、ダイワ・プルベア・セレクト ドル高円安ポートフォリオ160,376,323円、ダイワ・プルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ76,963,963円、ダイワ日本国債15-

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - SLトレード- 48,811,188円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の福音(つちおと) - 11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ395,846,364円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ91,481,943円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドIIブラジル・リアル・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII通貨セレクト・コース(毎月分配型)4,981,569円、ダイワUS短期ハイ・ワールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)199,295円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジあり)997円、ダイワ米国バンクローン・オープン(為替ヘッジなし)997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジなし)997円、ダイワ/ミレニアセット垂細亜株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)米ドル・コース4,980,080円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)ブラジル・リアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)通貨セレクト・コース3,685,259円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型) - ロボット(年1回) - 100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)2,088,438円、ダイワ/ミレニアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)1,012,911円、ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα(通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ - 通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 日本円・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 豪ドル・コース499,994円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 米ドル・コース9,976,045円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース2,001,563円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,037円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 16,210,382円
受取利息	△ 3,627,074
その他収益金	281,921
支払利息	△ 12,865,229
(B) 有価証券売買損益	△ 1,217,528
売買益	236,035
売買損	△ 1,453,563
(C) その他費用	△ 176,405
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 17,604,315
(E) 前期繰越損益金	256,659,974
(F) 解約差損益金	△ 525,706,324
(G) 追加信託差損益金	441,874,547
(H) 合計 (D + E + F + G)	155,223,882
次期繰越損益金 (H)	155,223,882

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。